



木曽川下流自然観察会

<http://owari.eco.coocan.jp/kisogawa.html>

新型コロナウイルスの感染防止対策のため、4月の観察会は中止しました。

日時 2020年4月12日(日) 9:30-11:00(曇り)

新型コロナウイルスの感染防止のため公園の使用許可申請が受理されず、観察会は中止しましたが、参加する人があるといけないので、念のため集合場所に出かけて、ついでにフィールドを回ってきました。

緊急事態宣言が出され、大野極楽寺公園の駐車場は閉鎖され、138タワーパークでは遊具は使用中止となっていました。こちらの駐車場は8割方埋まり、先月よりもずっと多くの人が訪れ、芝生では親子連れがボール遊びなどを楽しんでいました。陽気がよくなり、外に出て活動したい一方、近くの観光施設が閉鎖中とあって、手頃な場所として使われているでしょう。(これでは外出の自粛を訴える緊急事態宣言の効果が期待できないと思いつつも、自分もここに出てきているので非難はできません。)

園内では満開はやや過ぎた感じの桜の花が残り、さまざまな春の花が咲き誇っていました。3月中旬にはレンジャクの大きな群が立ち寄り、クロガネモチやキツタの実をついばんでいましたが、さすがに既に去ったものの、ツグミやシメはまだ多くの姿を見ることができました。ウグイスの囀りがあちこちで聞かれ、ツバメも飛び交っていて、主役の生き物が交代しつつあることが感じられます。

これから野外活動によい季節となるので、ウィルスの感染拡大が早期に収束して、観察会が再開できることを期待しています。(報告: 齋竹)

〈この日観察できたもの〉 鳥: ツバメ、キジバト、ヒヨドリ、ハクセキレイ、ツグミ、セッカ、シジュウカラ、エナガ、メジロ、シメ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ウグイス

(声)、シロハラ(声)、イカル(声)、キジ(声)、コジュケイ(声)
虫: モンシロチョウ、ベニシジミ、ヤマトシジミ、セイヨウミツバチ、ヨコツナサンガメ 花: ニホンタンポポ、セヨウタンポポ、オオジシバリ、ヒメフタナ、ノゲシ、オニタビラコ、ハルジオン、ホトケノザ、ヒメオドリコソウ、キランソウ、カキドオシ、タネツケバナ、ミチタネツケバナ、ナズナ、イヌナズナ、ショカツサイ、スミレ、アリアケスミレ、タチツボスミレ、ミヤマウグイスカグラ、ニガイチゴ、クサイチゴ、ソメイヨシノ、ヤマザクラ、サトザクラ、シダレザクラ、ユキヤナギ、ボケ、ヤマブキ、アメリカザイフリボク、ヤブツバキ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサ、シロツメクサ、コメツブツメクサ、オオイヌノフグリ、タチイヌノフグリ、ムラサキサギゴケ、マツバウンラン、オオマツバウンラン、ムシクサ、ヒメウス、ムラサキケマン、セントウソウ、ツメクサ、ノミノツツリ、ミドリハコベ、コハコベ、ウシハコベ、シャガ、アオキ、ベニバナトキワマンサク、ハナズオウ、トサミズキ、ヒュウガミズキ、アケビ



(大野極楽寺公園は駐車場閉鎖)



(まだ見られたソメイヨシノの花)



(3月に飛来したレンジャク)



ヒュウガミズキ
トサミズキに似ている



アリアケスミレ
ここは白花



クサイチゴ
モクバラの池付近で見られる



ムラサキサギゴケ
芝生などに多い